

コーヒーの空き缶で ランタン作り

【お題】 110円で買える、ガーデンライトの仕組みを理解して活用してみよう

環境にやさしいといわれる太陽光発電が普及していますが、現在でも発電された電気をどのように蓄えるか、どのように効率的に発電するか 課題はいっぱいあります。

110円で買えるガーデンライトは、昼に充電して、暗くなると自動でライトが点灯する灯りの道具です。

この道具を分解してどんな仕組みになっているか学んでみましょう。

どうしたら いっぱい発電する工夫はないか？

どうしたら、いっぱい電気を蓄えることができるか？

どうしたら、もっと明るくならないか？

等 工夫を体験してみよう。

工夫をすることで 現在の各地で設置されているメガソーラーの課題も見えてきます。



が見

購入したガーデンライトとコーヒーの空き缶で、オリジナルランタン作ろう。

購入が必要な物

110円のガーデンライト(ダイソーの指定品)	110円
700mA程度以上充電できる電池	150円程

インダクタ LED 等部品

コーヒーの空き缶(各自持参)

道具

テスター ハンダコテ式 画鋸 筆記用具等

アルミ缶に画鋸で穴あけ ガーデンライトセットすると



穴から光が漏れて

